

【施設状況】

グループ名称	豊野西部児童センター、豊野東部児童館								
指定管理者名	企業組合労協ながの				法人番号	7100005001506			
所管課	主	115500	こども政策課	副					
構成施設	3385	豊野西部児童センター							
	3384	豊野東部児童館							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	豊野西部児童センター 豊野町石1880 集会室、図書室、遊戯室、事務室、湯沸室、倉庫他 豊野東部児童館 豊野大倉2502-2 集会室、家庭科室（小学校内）								
施設設置目的	児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し情操を豊かにする。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、設置目的を踏まえながら、子ども達が安心して遊べる拠点とするとともに、地域の施設として地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	施設の運営（運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携）、施設の維持管理（建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務）								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	企業組合労協ながの			指定回数	4 回	
指定期間	平成27年4月1日	～	令和2年3月31日	5年	管理運営開始日	平成19年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	施設設置目的や基本方針に沿い、管理運営を行っている。また、財務状況、組織体制も提案時の状況を維持しており、安定している。				3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	H27	H28	H29	H30	対前年比	評価
	利用者数	人	29,956	30,817	30,533	30,793	101%	
							#DIV/0!	3
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 指定児童館の利用に関する業務 指定児童館の施設及び設備の維持管理に関する業務 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務 放課後子どもプラン事業の円滑な実施に必要なかつ適切な措置に関する業務 						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 「アドバイザー」制度の活用、アンケートの実施と反映、お便りの発行など利用者へのサービス向上に資する事業 親子体験教室(ソーゼン作り)餅つき会など、意見やニーズを盛り込んだ多彩な自主事業を地域組織(母親クラブ)と共に開催 						
サービス維持・向上の取組み(広報等)	施設利用に関するアンケート調査を行い内容や運営委員会に報告している。要望等に関する検討結果については、施設内に掲示・利用者に配布している。施設からお便りを毎月発行し、行事等への参加を促進している。							

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者評価	(1) 利用者要望把握方法 (2) 調査、会議等の内容 【平成30年7月 利用者アンケートを実施】 ・楽しく施設を利用しているか ・職員の保護者や子どもさんへの接し方について ・開館時間の延長について ・来年度のおやつについて(豊野西部児童センター)	4
	(3) 調査、会議等の結果 配布部数：西部101部 東部：34部 回収：西部92部 東部32部 回収率：西部91% 東部94.1% 【西部】(楽しく来ている89.1%、普通10.9%) (職員の接し方について：特に問題ない94.6%、直して欲しい点がある5.4%) (延長利用者に対して：現状のままで良い88.8%、延長希望4%) (来年度のおやつについて：続ける85.8%、やめる7.6%、その他6.6%) 【東部】(楽しく来ている78.1%、普通21.9%) (職員の接し方について：特に問題ない93.8%、直して欲しい点がある6.2%) (延長利用者に対して：現状のままで良い68.8%、延長希望31.2%)	
利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 利用者アンケートから、多くの児童が両施設を楽しく利用している。保護者との信頼関係も培われている。	4
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・友達とトラブルになった時、子どもが友達への対応に困っていないか心配がある。 ・いけない事をしたらきちんと叱って欲しい。 ・ことば遣いを丁寧にしてほしい。 ・職員間での意見を統一して欲しい。 ・感情的に怒らないで欲しい。 ≪対応措置≫ ・子ども同士でトラブルになった時は、職員が間に入り、子ども同士で解決できるようにサポートしている。またいけない事をしたら注意するようにし、安心安全で子ども達がホッとできる居場所づくりをしている。 ・苦情や要望について両館職員で共通課題として話し合いを持ち、できる限りの改善に努め、保護者の皆さんから信頼されるようしている。	

4 事業収支

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成30年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成30年度決算		平成29年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金		利用料金		使用料		使用料		歳入
	指定管理料	6,433,000	指定管理料	6,433,000	雑（納付金）		雑（納付金）		
	委託料		委託料		行政財産 目的外使用料		行政財産 目的外使用料		
	販売収入等		販売収入等		貸付料		貸付料		
	その他収入		その他収入		その他		その他		
	計	6,433,000	計	6,433,000	計	0	計	0	
支出	人件費	5,289,000	人件費	5,147,214	指定管理料	6,433,000	指定管理料	6,104,000	歳出
	設備管理費		設備管理費	133,624	委託料		委託料		
	備品購入費	100,000	備品購入費	119,843	需用費		需用費		
	修繕費	160,000	修繕費	89,944	役務費		役務費		
	光熱水費	300,000	光熱水費	214,996	使用料・賃借料		使用料・賃借料		
	事業費	440,000	事業費	536,000	修繕費		修繕費		
	事務経費	144,000	事務経費	382,779	工事請負費		工事請負費		
	本社経費		本社経費		備品購入費		備品購入費		
	その他		その他		その他		その他		
	計	6,433,000	計	6,624,400	計	6,433,000	計	6,104,000	
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		-191,400	差引	-6,433,000		-6,104,000	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成30年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								77.7%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長2人(2) 支援員2人(2) 補助員2人(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p> <p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p>	4
<p>・地域公民館と連携して、町民祭、区民祭に子ども達の作品を出展した。 ・地域の未就園児を持つ保護者に、「ハーブ教室」「おやつ作り教室」「フラワーアレンジメント教室」を開いた。</p>	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>地域連携</p> <p>危機管理体制</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
合計得点			66

評価理由	<p>・利用者へのアンケート調査を実施し、豊野西部児童センターと豊野東部児童館を合わせて86.2%の子どもたちが楽しく来館していると回答しており、多くの子どもたちが満足している。また苦情や要望について両館職員で共通課題として話し合いを持ち、できる限りの改善に努めていることから「利用者評価」を「4」とした。 ・地域公民館と連携してお祭りに参加していることや、地域の未就園児を持つ保護者に各種教室を開催していることから「地域連携」を「4」とした。</p>
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
人材確保		運営に必要な人材の確保ができた。	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<p>・引き続き、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするため、適切な職員配置を行い児童館運営に努める。 ・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。</p>
---------------------	--

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- (1) アンケートの実施
- (2) 多様な自主事業の開催
- (3) 長野市地域組織児童育成活動との共催事業（意見やニーズを盛り込んだもの）
- (4) アドバイザー制度の活用
- (5) お便りを毎月発行（保護者や地域の行事等の参加促進、地域ネットワークの構築）
- (6) 地域運営委員会の開催
- (7) 今年度より希望児童も受け入れる様になり、多くの児童の受け入れに努めた。

② 業務の効率化に対する取組み

- (1) 業務の効率化・子ども会議を開催し、児童センター・児童館での決まりを設定。子どもの自主性・主体性を発揮できるように努めた。
 - ・学校との懇談会を開催、意見交換・情報共有を行い、連携・協力を行った。
 - ・職員間の風通しを抑制、話し合いを第一に考え情報共有をしっかりと行った。（報告・連絡・相談）
 - ・東西合同ミーティングを毎月開催し、課題解決に努めた。
 - ・研修会に積極的に参加し、スキルアップに努めた。
- (2) コスト削減
 - ・こまめな消灯、節水の呼びかけ、雨水利用を行いエネルギー削減に努めた。

③ その他

- ・地域貢献活動を実施、託児をしている間ゆっくり事業を楽しんでもらえ、喜んでもらえた。（ハブ教室・おやつ作り教室・フラワーアレンジメント教室）
- ・町民祭・区民祭に子ども達のさくひんを展示し、文化祭を盛り上げる事ができ、地域の方達にとっても感謝された。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・支援員(人材) 確保に努めると共に、待遇改善を提案していきたい。
- ・各学校の担任の先生をはじめ、校長先生・教頭先生との情報共有・懇談は欠かせず、今後も継続的に定期協議を開催し、連携を図っていきたい。
- ・地域貢献活動を継続して行い、地域を応援する企画提案・実施をしていきたい。
- ・今年度は担当本部長が急な退職をした本部総出で引継ぎから実務処理まで実施し、本部経費がかかってしまった。

(3) 総合評価

評価基準（計画＝事業計画）

- 【A】計画や目標を大きく上回る
- 【B】計画や目標を上回る
- 【C】計画や目標どおり
- 【D】計画や目標を下回る
- 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

- ・仕様書、基本協定及び事業計画書に沿った管理運営や事業が行われた。
- ・地域貢献活動を実施（ハブ教室・おやつ作り教室・フラワーアレンジメント教室）し、未就園を持つ保護者へ満足いただいた。

② 次年度以降の取組み

- ・地域住民や保護者、学校、運営委員会など全体で子ども達を見守り、育て、児童館運営に取り組んでいきたい。